

acaia



Acaia Pearl
コーヒー電子スケール

AP001AT / AP004AT

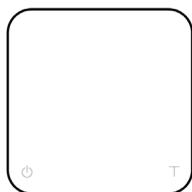
目次

3	パッケージ内容
3	はじめに
3	スケール概要
4	使用上のご注意
4	配置
4	電源 オン/オフ
4	風袋重量を差し引く
4	単位の切り替え
4	モードの切り替え
5	製品のケア
5	充電方法
5	バッテリーインジケーター
5	スケールの校正
6	モードの概要
6	モード 0 - はかりモード
6	モード 1 - エスプレッソモード
7	モード 2 - デュアル表示モード
7	モード 3 - 自動スタートリキッドタイマーモード
8	モード 4 - ビバレッジモード
9	モード 5 - ポルタフィルターモード (バージョン2.0.009以降)
10	内部設定
14	付録
14	各部の名称と機能
15	表示画面
16	エラーコード
16	その他
17	仕様

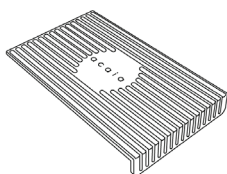
パッケージ内容

はじめに

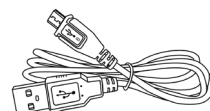
このたびは、Acaia の電子スケールをお買い求めいただきありがとうございます。Acaia コーヒー電子スケールは非常に厳しいの基準のもとで製造された精密電子スケールです。本製品はあなたにとって最高の一杯を淹れる楽しさをお届けいたします。コーヒーを淹れる前にお手元の Acaia コーヒー電子スケールの箱の内容をご確認ください：



**Acaia Pearl
コーヒースケール**



耐熱パッド

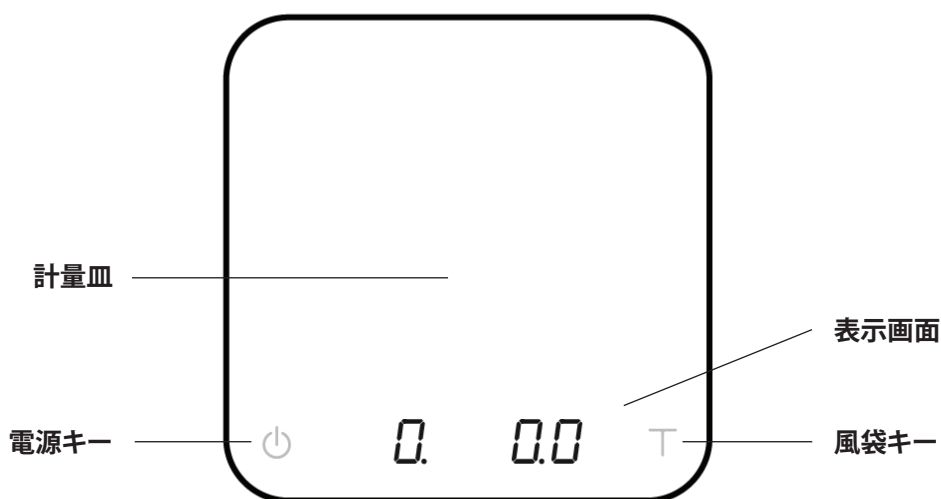


**Micro USB
充電ケーブル**

上記すべてが揃っていることが確認できましたら「使い方」の章をよくお読みの上で本体を操作なさってください。本製品を正しくご理解された上で十分に活用していただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ご注意：誤ったお取り扱いや操作はケガや破損の原因になりうることがございます。本書をかならずよくお読みの上でお取り扱いには十分ご注意ください。

スケール概要

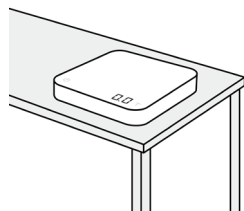


* 注意：精確な計量のため、必ず物を計量皿の中心に置いてください。

使用上のご注意

配置

ご使用／保管場所は振動がなく無風、そして水平な場所でご使用位下さい。

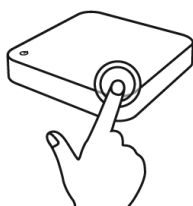


電源 オン/オフ



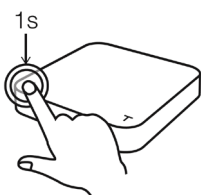
⏻を押してスケールをオンにします。
⏻を押してスケールをオンにします。

風袋重量を差し引く



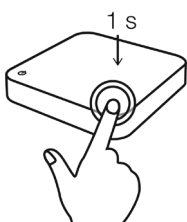
Tを押して風袋引きを行います(重量をゼロにする)。

単位の切り替え



⏻を5秒間押し続けて単位を切り替えます。

モードの切り替え

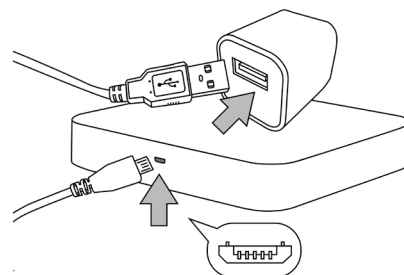


Tを1秒間押し続けてモードを切り替えます。

製品のケア

充電方法

- 以下のジャックに USB ケーブルを接続すると充電ができます。
 - パソコンの USB ジャック
 - 携帯用のマイクロ USB 充電ケーブル
 - マイクロ USB カーチャージャー
- 満充電まで約 2 時間です。
- 充電での継続使用時間はおよそ 25 時間です。
- 池残量は Acaia APP で詳しい状態が確認できます。



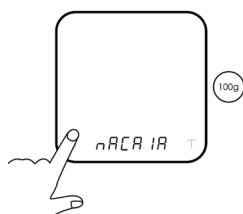
* 注: 「高速充電」充電アダプターまたは充電ハブ (5v @ 1A を超える出力を供給する充電アダプター/ハブ) を使用すると、スケールの回路基板が破損する場合があります。

バッテリーインジケータ



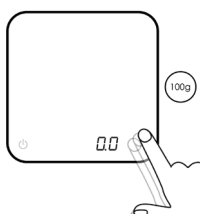
- 電源ボタンを長押しすると、LED ディスプレイに [ACAIA] が表示されてから、[Set] にかわります。バッテリーのパーセンテージが表示されるまで、電源ボタンを押し続けます。

天びんの校正



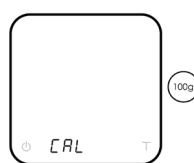
スケールをオンにする

本体の電源をオンにします。



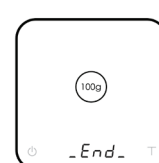
T ボタンをタップする

はかりモードになっており、単位はグラムであることを確認したら、T ボタンを素早く連打します。



CAL 表示の確認

CAL という表示が出るまで連打します。

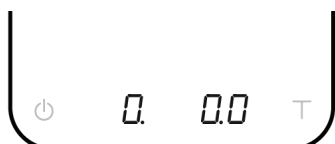


分銅を置く

100 g の分銅を本体に乗せ End の表示が出るまで待ちます。これでキャリブレーションは完了です!

モードの概要

モード0 - はかりモード

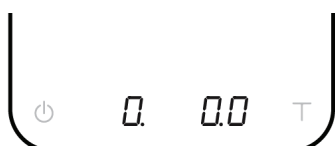


はかりモードでは、本体に表示されるのはグラムかオンスの重さの表示のみになります。

- 計量モードには、グラムとオンスの2種類の単位があります。オンスで計量する場合、LEDディスプレイの右上に緑色の点が現れ、スケールには0.000が表示されます。
- 可読性は、グラムの場合は0.1 g、オンスの場合は0.005 ozとなります。
- LED表示はグラムの場合[0.0]となります。

動作	操作
風袋動作	風袋ボタンをタップする
単位の切り替え	電源ボタンを長押しする
モードのリセット	ボタンをダブルタップします
モードの切り替え	電源ボタンを長押しします

モード1 - エスプレッソモード



タイマーと計量の設定がエスプレッソ抽出に合う仕様です。

- LED表示ではタイマーが左側、右側に重さが表示されます。
- タイマーは0から59秒まで表示され、60秒になるとリセットされます。リセットされた場合にはモードのインジケータが点滅します。
- 重さが99.9 gを超えるとLED表示は整数部分のみが表示されます。(小数点以下は表示されません)。LEDディスプレイには最大1999グラムが表示されます。重量が1999グラムを超える場合、スケールには[____]が表示されます。

動作	操作
タイマースタート/ストップ/リセット	電源ボタンをタップ
風袋動作	風袋ボタンをタップ
モードのリセット	ボタンをダブルタップします
モードの切り替え	電源ボタンを長押しする

モード2 - デュアル表示モード



LED ディスプレイは [0.00. 0] と表示されます。それぞれ左側がタイマー右側が重さを示します。

- 重さの単位はグラムとオンスの2種類から選べます。
- グラム表示の場合ディスプレイには [0.00. 0] タイマーが左、重量は右に表示されます。
- オンス表示の場合ディスプレイには [0.00. 0.00] タイマーが左、重量は右に表示されます。
- 注意: 本体の表示可能な最大計時時間は 9 分 59 秒です。計時限界に達してもタイマー自体は 999 分 99 秒まで計時します。これは、iOS/Android の各アプリで見ることができます。

動作	操作
タイマースタート/ストップ/リセット	電源ボタンをタップ
風袋動作	風袋ボタンをタップ
モードのリセット	ボタンをダブルタップします
モードの切り替え	電源ボタンを長押しする

モード3 - 自動スタートリキッドタイマーモード



対象物をスケールに置き、電源ボタンをタップすると自動的に風袋が作動し、注水が始まると同時にタイマーが計時を開始します。

タイマーが点滅したら準備ができた合図です。

注水が始まると同時にタイマーが作動します。タイマーは抽出具をスケールから取り除くと止まります。

- グラム表示の場合ディスプレイには [0.00. 0] タイマーが左、重量は右に表示されます。
- オンス表示の場合ディスプレイには [0.00. 0.00] タイマーが左、重量は右に表示されます。
- タイマーは [0.00] から [9.59] まで表示されそれ以降はストップします。

動作	操作
自動スタート開始	電源ボタンをタップ
風袋動作	風袋ボタンをタップ
タイマーストップ	タイマー作動中に電源ボタンをタップ
モードのリセット	ボタンをダブルタップします
モードの切り替え	電源ボタンを長押しする

モード4 - ビバレッジモード



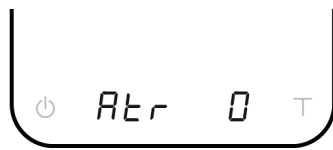
プアオーバーの抽出を計測するためのモードです。LED 表示される指示にしたがって、サーバー、フィルター、コーヒーを順に載せていきます。(ステップごとに風袋をタップ) 最初の注水が始まるとタイマーが自動で作動、電源ボタンをタップするか、本体からドリッパーなどの器具を取り除くとタイマーは止まります。LED で点滅表示される数字が、全てのアイテムを取り除いた後の飲料の重さです。

- 重量の単位はグラムとオンスの2種類が選べます
- 風袋ボタンをタップする、または各アイテムの重量が安定次第、すぐに次の指示が表示されます。
- 風袋ボタンをタップする、または各アイテムの重量が安定次第、すぐに次の指示が表示されます。

表示	操作と説明
CUP	サーバーまたはカップを本体に置いてください
FLt	フィルタードリッパーに入れ、カップなどの器をスケール本体に載せてください
COF	フィルターにコーヒーを入れてください
タイマー表示が点滅	抽出の準備ができました
- FLt -	抽出の準備ができました
bxxxx.x xxx.x	飲料の重さ 総注水量

動作	操作
次の設定	[Tare] ボタンをタップします
前の設定	電源ボタンをタップします
タイマーストップ	電源ボタンをタップします
モードのリセット	ボタンをダブルタップします
モードの切り替え	電源ボタンを長押しします

モード5 – ポルタフィルターモード (バージョン2.0.009以降)



ポルタフィルターモードでは、ポルタフィルターのコーヒー粉を簡単に計量することができます。

スケールは、ポルタフィルターや容器等を自動的に感知し、容器の重量を差し引きます。ポルタフィルターにコーヒー粉を入れてからスケールに再度置き、コーヒー粉を計量します。重量を調整する必要がある場合は、操作を繰り返します。ポルタフィルターがスケール上に15秒間置かれていないと、モードがデフォルトにリセットされます。

- ・グラム計量では、ポルタフィルターをスケールに置く前のディスプレイには [Attr 0] が表示されます。
- ・オンス計量では、ポルタフィルターをスケールに置く前のディスプレイには [Attr 0.00] が表示されます。

動作	操作
風袋動作	風袋ボタンをタップ
モードのリセット	ボタンをダブルタップします
モードの切り替え	電源ボタンを長押しします

内部設定

設定に入る

1. 本体の電源をオフにしたまま電源ボタンを長押しします
2. 最初に[ACAIA]そして[SEt]と表示されたら、電源ボタンを押しながら風袋ボタンをタップします
3. 電源ボタンと風袋ボタンを離すと[F.0000]と表示されます
4. T ボタンを長押しすると点滅する桁が右へと移っていきます。これを4回繰り返すと本体は設定状態になります。最初の設定[SLEEP]が表示されます。

動作	操作
次の設定	[Tare] ボタンをタップします
設定に入る	[Tare] ボタンを長押しします
オプションの切り替え	[Tare] ボタンをタップします
オプションの保存	[Tare] ボタンを長押しします
保存せずにメニューに戻る	電源ボタンをタップします
設定を終了してモードに戻る	電源ボタンをダブルタップします

設定メニュー

設定	表示	操作	初期設定
スリープタイマー設定	SLEEP	5,10, 20, 30, 60, Off	5
自動ゼロ設定	0.AUto	On, Off	Off
ゼロトラッキング設定	trAcE	2d, 3d, Off	2d
キー音設定	bEEP	On, Off	On
ゼロ範囲設定	0.rAnGE	2, 100	100
計量フィルター設定	Fi l t.	2, 4, 6, 8, 16, 32, 64, 128	16
デフォルトの計量単位設定	Uni t	Gram, Ounce	Gram
計量分解能設定	rESoL	Default, High	Default
エスプレッソモード設定	NodE_1	On, Off	Off
デュアル表示モード設定	NodE_2	On, Off	On
自動スタートリキッドタイマーモード設定	NodE_3	On, Off	Off
ビバレッジモード設定	NodE_4	On, Off	Off
ポルタフィルターモード	NodE_5	On, Off	On
ポルタフィルター自動リセット設定	Port.rS	15, 30, 60, Off	15
Bluetooth 設定	bt_SEt	On, Off	On

スリープタイマー設定 [SLEEP]

1. この設定は Acaia のアプリ上でも設定できます。
2. 表示された数字は、スケールが自動的に電源オフになるまでの時間を示します。例えば 10 を選択し、スケールがすべてのモバイルデバイスから切断された場合、10 分間使用しないとスケールの電源がオフになります。
3. 風袋ボタンをタップするたびにオプションの切り替えができます。

自動ゼロ設定 [0.AUto]

1. 自動ゼロ設定オフの場合：本体電源をオンにした時に、計量皿上のものの重量は 1 kg 未満に限定されます。1 kg を超えるとエラーメッセージ [Er.303] になります。その場合は計量皿を除かないと本体をオンできません。
2. 自動ゼロ設定オンの場合：本体電源をオンにした場合は計量皿上のものの重量は 1 kg 未満／以上に関わらず直接重量を表示します。

ゼロトラッキング設定 [trAcE]

1. ゼロトラッキングは、重量計測値のばらつきをゼロポイントで補正して、スケールを使いやすくするための機能です。Acaia Pearl S は業界の計量ガイドラインに従って、最大 2 d までばらつきを補正することができます。
2. Off: ゼロの表示は室温変化によって簡単にドリフトするため、ゼロトラッキングをオフにすることはお勧めしません。
3. 0.5 d ~ 3 d: 例えば、各目盛りが 0.1 g なので「3 d = 0.3 g」になります。ゼロトラッキングを 3 d に設定した場合、計量皿上の ± 0.3 g の間の初期重量はゼロになります。
4. 設定の推奨値は 2 d です。

キー音設定 [bEEP]

1. この設定は Acaia のアプリ上でも設定できます。
2. この設定を使ってビープ音のオン/オフを切り替えます。

ゼロ範囲設定 [0.rAnGE]

1. ゼロ範囲設定は T キー作動が風袋操作かゼロ操作かの設定です。
2. ゼロ範囲設定 = 2 の場合：ひょう量 2% (40 g) 未満は風袋操作、2% (40 g) 以上はゼロ操作です。
3. もしゼロ範囲を 100 とした場合、ゼロ範囲は計量キャパシティの 100% となり、Acaia スケールでは ± 2 kg となります。この設定では風袋ボタンを押すと、風袋操作ではなくゼロ操作が実行されます。
4. ご注意—ゼロ操作と風袋操作の違いについて：ゼロ操作とは：計量皿上の物の重量を計算せずに表示をゼロ点にします。この操作をしたからといって、本体のひょう量のキャパシティは変わりません。風袋操作とは：ゼロ点を変更するのではなく、計量した重量表示から現在計量皿上にある物の重量を差し引いた重量が表示されます。

計量フィルター設定 [Fil t.]

1. LED インジケータに表示されている数字が現在のフィルタのレベルです。重量フィルター設定では、レセプタが重量に応じて計量値が確定するまでの速度を決定します。レベルが高いほど、計量結果は安定しますが確定は遅くなります。
2. 風袋ボタンを押してフィルタのレベルを変えます。

デフォルトの計量単位設定 [Uni t]

1. デフォルトの計量単位はグラムに設定されています。[Gram] を選択するとグラムに、[Ounce] を選択するとオンスになります。
2. [Tare] ボタンをタップしてデフォルトの計量単位(グラムまたはオンス)を切り替えます。

計量分解能設定 [rESoL]

1. デフォルトの計量分解能は [dEFAUt] に設定されており、分割目盛は 1000 g 以下の重量の場合は 0.1 g、1000 g ~ 2000 g の重量の場合は 0.5 g です。
2. 計量分解能が高 (high) に設定されている場合、0 g から 2000 g までの全計量時間にわたって、分割目盛は 0.1 g になります。
3. 風袋ボタンをタップして [dEFAUL] と [hi Gh] で計量分解能を切り替えます

エスプレッソモード設定 [NoDE_1]

1. デフォルトで流速モード設定は [Off] に設定されています。つまり、このモードは無効です。
2. On: 流速モードが有効です。
3. Off: 流速モードが無効です。

デュアル表示モード設定 [NodE_2]

1. デフォルトでデュアル表示モード設定は [On] に設定されています。つまり、このモードが有効です。
2. On: デュアル表示モードが有効です。
3. Off: デュアル表示モードが無効です。

自動スタートリキッドタイマーモード設定 [NodE_3]

1. デフォルトで自動スタートリキッドタイマーモード設定は [Off] に設定されています。つまり、このモードは無効です。
2. On: 自動スタートリキッドタイマーモードが有効です。
3. Off: 自動スタートリキッドタイマーモードが無効です。

ビバレッジモード設定 [NodE_4]

1. デフォルトでビバレッジモード設定は [Off] に設定されています。つまり、このモードは無効です。
2. On: ビバレッジモードが有効です。
3. Off: ビバレッジモードが無効です。

ポルタフィルターモード設定 [NodE_5]

1. デフォルトでポルタフィルターモード設定は [On] に設定されています。つまり、このモードは有効です。
2. On: ポルタフィルターモードが有効です
3. Off: ポルタフィルターモードが無効です
4. 設定を保存して設定のサブメニューから出るには風袋ボタンを

ポルタフィルター自動リセット設定 [Port.rS]

1. 初期設定値は 15 秒です。
2. ポルタフィルターモードでは、ポルタフィルターを持ち上げた後、重量は自動的にリセットされます。この設定では、リセットされるまでの時間を設定できます。
3. じ個の設定を [Off] に設定した場合、ポルタフィルターをスケールに置くと / スケールから取り除くと、自動的に風袋が引かれます。
4. 設定を保存して設定のサブメニューから出るには風袋ボタンを長押ししてください。次の設定 [bt_SEt] が表示されるまでの約1 秒間にお選びになった設定が表示されます。

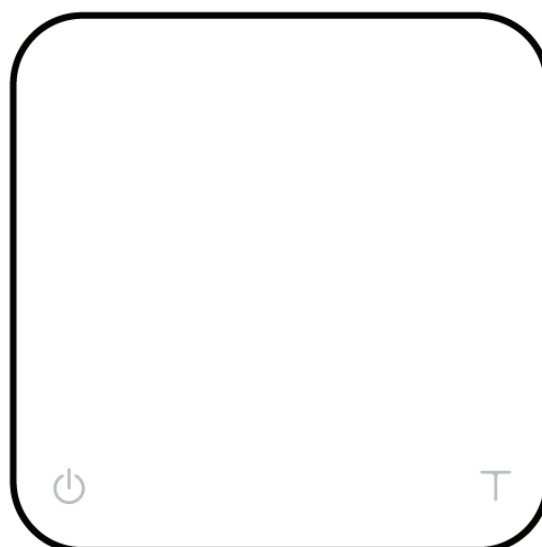
デフォルト設定にリセット [rESEt.d]

- 1.[YES] を選択して、すべての設定をデフォルト値に設定します。



Bluetooth 設定 [bt_SEt]

1. On: Bluetooth が有効です。スケールは Bluetooth 接続を許可します。ユーザーはスケールを Acaia アプリと接続できます。
2. Off: Bluetooth が無効です。スケールは Bluetooth 接続を許可しません。

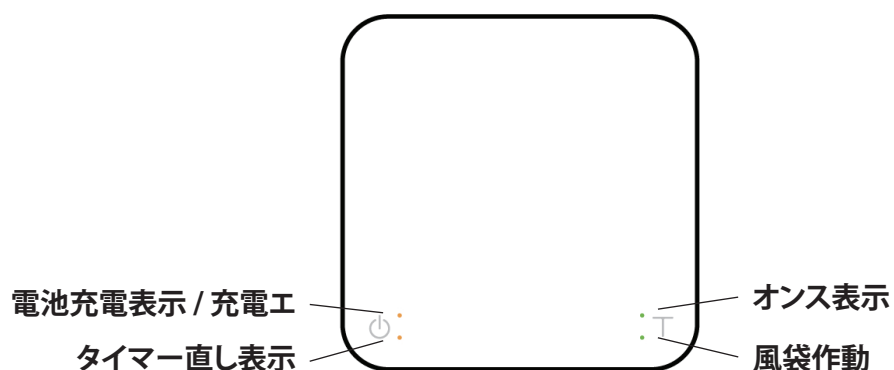
付録



各部の名称と機能

	機能	内容
電源キー 	電源オン	0.5 秒押すと天びんの電源がオンになります。
	電源オフ	二度押しで電源 OFF。
	モードの切替	天びんの電源はオンまま、1 秒間押すと量りモード/タイマーモード/タイマー+量りモードの順に切替ができます。
	タイマーオン/オフ	タイマーモード：タイマーオン/オフを切り替える。
	前に戻る	設定モード： オプションからメニューに戻る（オプションを選択時）。 メニューから量りモードに切り替える。
風袋キー 	風袋	はかりモード：表示をゼロにします。
	単位の切り替え	5 秒間長押しして、計量単位（グラム/オンス）を切り替えます。
	オプションの切り替え	[設定]メニューの時にタップして、設定オプションに進みます。[設定]メニューの時にタップして、サブメニューのオプションを切り替えます。
	リセット	ダブルタップしてモードをリセットします。これによって重量がゼロになり、タイマーが [0:00] に設定されます。
	オプションの確認	設定モード：1 秒で押すとオプション確認。
	キャリブレーションモード	はかりモード：押すを繰り返すとキャリブレーションモードになります。

表示画面



電池充電表示 / 充電エラー

USB ケーブルを接続すると充電がはじまります。その時電池充電表示 LED が点きます (オレンジ色)。満充電になったら電池充電表示 LED は消えます。充電エラーの発生時には電池充電表示 LED が点灯します。

オンス表示

「タイマー+量りモード」の状態ではタイマーの時間が 59 秒を超えると、再び 0 秒からの計時になります。その場合はタイマーリセット LED が点きます (オレンジ色)。

風袋作動

「量りモード」と「計時+量りモード」に T キーを押して風袋作動すると、風袋作動 LED が点きます (緑色)。

オンス表示

表示単位はオンスのときにオンス表示 LED が点きます。

エラーコード一覧

エラーコード	説明
100	プログラムエラー、識別できないアクセスコード。
101	EEPROM エラー メモリにアクセスできません。Acaia のカスタマーサポートまでご連絡ください。
102	AD エラー、ひょう量信号にアクセスできません。Acaia のカスタマーサポートまでご連絡ください。
303	ゼロ点を定義できません。重量が秤量の 1 kg を超えています。
┌-----┐	重量オーバー：重量は秤量を超えます。
└-----┘	重量低下：重量は表示画面の下限を超えます。
304	キャリブレーションエラー。環境ノイズが多すぎてキャリブレーションが実行できません。風や雑音のない安定した場所でキャリブレーションを行ってください。
802	風袋が作動しない場合は、対象物の重量が風袋範囲を超えていることがあります。
803	風袋が作動しない場合は、対象物が安定して置かれていない場合があります。
900	パスワードが違います。(デフォルトは 0000 です)

その他

表示コード	内容
UPdAtE	<p>本体はアップデートモードになっています。</p> <p>ご注意：アップデートモードを終了したい場合は、本体の USB ケーブルを電源に接続してください。</p>

仕様

モデル番号	AP001AT / AP004AT
製品重量	500 g ± 5 g
製品寸法	W: 160 mm L: 160 mm H: 32 mm
最大容量	2000 g / 70.55 oz
最小重量	0.1 g
計測単位	g / oz
可読性	0.1 g
再現性	0.1 g
直線性	1 d (d = 0.1 g / 0.5 g)
表示上限	2060 g / 72.66 oz
電源	5 V / 500 mA
バッテリー	リチウムイオン充電式 3.7 V 1100 mA
電池持続時間	最長 25 時間
表示画面	LED
材質	PC
通信機能	Bluetooth 4.0
パッケージ内容	Acaia Pearl コーヒースケール (ホワイト / ブラック) x 1 耐熱パッド (ブラック / グレー) x 1 Micro USB 充電ケーブル x 1

著作権

本書は著作権法で保護されており著作権はすべて Acaia に所属しております。本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。また当社 (Acaia) の許可なく本書を複写機やマイクロフィルム写真などあらゆる方法 (特にデジタル化で) で再現 / 処理 / 編集および加工 / 複製 / 出版することは固くお断りします。

© Acaia, California, 2022.